

# かまし

No.6

Gikaidayori KAMASHI

平成 19 年(2007) 11 月 1 日

## 小学校統合審議会を設置

2P

生活安全条例を制定

一般会計補正予算

3P

各常任委員会の審査報告

4P

人事・請願・意見書

6P

議案の結果一覧

7P

## いっぱん質問

8P

18年度決算

15P

議会改革に関する特別委員会設置

16P



(碓井小学校運動会)

# 嘉穂地区の小学校統合

## 施設整備審議会を設置

### 審議の内容

教育委員会の諮問に  
 じ、嘉穂地区の小学校統  
 合による施設整備に関し  
 必要な事項の調査及び審  
 議をします。

1. 統合の方法
2. 小学校の候補地の  
 選定
3. 統合後の通学対策  
 などです。

### 審議会の委員

審議会は、12名以内で  
 組織され、委員には嘉穂  
 地区各小学校区内の関係  
 行政区長又は行政区の  
 推薦する者と嘉穂地区の  
 各小学校PTAを代表す  
 る者それぞれ6名以内で、  
 任期は、諮問された事項  
 の調査審議が終了するま  
 です。

審議会の開催は、今年  
 度6回予定されており、  
 答申を得ることになって  
 います。  
 更に専門事項の調査の  
 ため、専門委員を置き、  
 委員には、大学教員、嘉  
 穂地区小学校校長の代表  
 者、嘉穂中学校校長各1  
 名と小学校PTA母親委  
 員会の代表者6名の合計  
 9名を予定しています。

### 今後の流れ

平成19年度  
 地域懇談会（11～12月）  
 学校施設基本構想策定  
 審議会の答申（3月）

統合の方向性を決定

平成20年度

市全体の学校施設の整備  
 基本計画を整備

平成21年度

実施計画を策定

平成22～23年度

建設事業

### アンケート調査

本年7月に嘉穂地区の1442世帯（回答896通・  
 回答率67・1％）を対象にアンケート調査が実施されま  
 した。主な設問を紹介します。

○嘉穂地区の小学校  
 に関して

【良いと感じていること  
 （複数回答）】

少人数により行き届いた  
 指導が行われている  
 （62・3％）

上級生と下級生の仲が良  
 い（52・5％）

学校行事などで一人ひと  
 りの児童が活躍する場が  
 多い（45・1％）

【悪いと感じていること  
 （複数回答）】

プールがないことなど必  
 要な学習施設が不足して  
 いる（62・1％）

施設（校舎、体育館、プ  
 ール）が老朽化している  
 （40・5％）

自主性やお互いに刺激し  
 あって培う向上心が育ち  
 にくい（36・2％）

複式学級が導入される（導  
 入される心配がある）  
 （29・2％）

○小学校が統合され  
 た場合について

【期待していること  
 （複数回答）】

多くの交友関係の中での  
 社会性が向上  
 （75・0％）

良い意味で競争意識によ  
 る学力の向上  
 （60・5％）

【不安に感じること  
 （複数回答）】

登下校時の安全面  
 （81・4％）

通学にかかる時間や距離  
 が増大（79・1％）

地域が衰退すること  
 （31・6％）

（5ページに関連記事掲  
 載）

嘉穂地区小学校位置図



嘉穂地区小学校児童数（平19.9.1現在）（人）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	計
大隈	26	26	25	31	32	27	7	174
牛隈	9	18	20	18	13	11	0	89
宮野	12	5	3	9	12	9	0	50
足白	8	8	7	7	11	12	0	53
千手	3	7	9	16	14	9	0	58
泉河内	4	1	6	3	2	2	0	18

複式学級：数学年の児童  
 又は生徒で1学級を編  
 制する（ト）

# 議員報酬は 現行のとおり

議員 29万6千円  
(現行 32万9千円)  
とするものです。

議会運営委員会の審査では、筑豊7市や嘉麻市と人口規模が類似している市議会議員の報酬などを参考に審査を行いました。

行財政改革を成功させるためにも議員報酬の減額を行うべきだとの賛成意見や、報酬審議会の答申を基に決定したもので、他の自治体と比較しても高い設定にはなっていない。議員の活動範囲も広がってきていることを考慮すれば、現在の報酬は維持すべきとの反対意見が出されましたが、賛成少数で否決すべきと決しました。

本会議においても、賛成討論、反対討論それぞれありましたが、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

議会議員の報酬の特例に関する条例  
本条例案は、6月定例会最終日に中村春夫議員ほか8名の議員から提案され、議会運営委員会に付託、継続審査となっていました。

内容は、嘉麻市の厳しい財政状況を考慮し、財政再建の一助とするため、議員報酬を

議長 35万1千円  
(現行 39万1千円)  
副議長 31万3千円  
(現行 34万8千円)

## 安全で安心できるまちづくり 生活安全条例を制定

嘉麻市において、犯罪、事故その他市民生活に悪影響を及ぼすような不安、脅威、危険等を未然に防止するため、市、市民、事業者等の責務を明確にするにとともに、相互の連携、協力により、安全意識の高揚をはかり、安全で安心できるまちづくりの実現を目指して制定されました。

今後は、犯罪等を未然に防ぐため、生活安全推進協議会を立ち上げ、警察、教育委員会、防犯協会などと連携しながら具体的な施策に取り組んでいきます。

(4ページに関連記事掲載)

# 9月補正予算

一般会計	3億7,022万7千円増額
総額	247億1,553万2千円
国民健康保険特別会計	1,928万5千円減額
総額	60億9,211万7千円
老人保健特別会計	補正なし
総額	67億6,360万5千円
住宅新築資金等特別会計	補正なし
総額	1億3,625万3千円
介護保険事業特別会計	1億349万3千円増額
総額	46億6,666万6千円
水道事業会計	補正なし
総額	10億1,026万円
総額	4億9,300万5千円減額の434億4,819万7千円

### 一般会計補正の主なもの

(歳入)	
地方交付税	3億2,621万2千円増
地域介護・福祉空間整備等交付金	1,500万円増
活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金	1,087万5千円増
(歳出)	
地域介護・福祉空間整備等補助金	1,500万円増
用地購入費(木城団地)	2億2,122万円増
防災無線調査設計委託料	826万4千円増
保健体育施設補修等工事費	1,139万7千円増



嘉穂陸上競技場

# 委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の  
審査や活動を報告します



山倉委員長 佐藤副委員長 廣田委員 田上委員  
跡部委員 永水委員 田中委員 中村委員 大里委員

## 総務財政委員会

審査内容の報告

警察などの関係団体と連携を蜜に、  
防犯に取り組む

### ■嘉麻市生活安全条例

本案は、市民が安心して生活することができ、市、市民、及び事業者が負うべき責務を明確にし、安全で安心できるまちづくりに寄与するため提案されたものです。

委員より、この条例に則り、市はどのような施策を講じるのかとの質問に対し、青少年の犯罪や高齢者、身体障害者等に対する犯罪被害を未然に防ぐため、生活安全推進協議会を立ち上げ、警察、教育委員会、防犯協会等と協議を行なうと共に、個々に活動されている関係団体も協議会の名の下に結集していただき、団体の活動状況や現状等を協議会が把握し、それを元に一番効果の上がる方法を協議会で協議し、その協議結果を各団体に提供し、連携を深めていきたいとの回答がありました。

具体的な活動方法についての質問に対し、現代の社会現象である、

青少年の夜間における非行が目立っているため、夜間のパトロールや児童、生徒の登下校時の監視、定期的な地域ボランティアによる巡回、防犯チラシの配布などを行ない、防犯に対する啓発に取り組んでいきたいとの回答がありました。

委員からは、条例に則り、防犯運動に協力されているボランティアの方が運動中の事件、事故における被害者とならないよう警察とも協議し、支援体制を整えて欲しいとの要望が出されました。

審査結果、全会一致で可決となりました。  
(3ページに関連記事掲載)



# 民生文教委員会

審査内容の報告

## 住民の意見集約を

また、「今度通うようになる保育園児の親も委員にすべきではないか。」との質問に対し、「地域懇談会では、地域の方全員を対象にしているので、意見も聞くことができると思っています。保育園など

これは行政側の考えなので、地域懇談会を実施するなど、十分な情報の提供を行い、住民の考えを聞く必要があります。」との回答がありました。



浦田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

## ■嘉穂地区小学校統合 施設整備審議会条例

本案は、嘉穂地区の小学校統合による施設整備のため、嘉穂地区小学校統合施設整備審議会を設置するため提案されました。

委員から、「小学校統合についての住民の意向はどのようなものか。」との質問に対し、「旧嘉穂町では6校を1校に統合する方針が決まっており、嘉

でも特別に説明をして欲しいという要望があれば対応したい。」との回答がありました。

委員からは、「審議会は、住民の大勢が統合を望んでいるという確信をもって設置し、審議を進めるべきだ。」との意見がありました。審査の結果、賛成多数をもって可決しました。

（2ページに関連記事掲載）



泉河内小学校

# 産業建設委員会

審査内容の報告

## 構造変更による条例改正

## ■かんがい施設維持 管理基金条例の一部改正

本案は、嘉穂地区にある石井手井堰の改築工事により、当該堰の構造が固定堰から可動堰に変更したことに伴い、関係条例の一部を改正する必要があるため提案されたものです。

現地視察を行い、慎重に審査を行った結果、今回の改正は、井堰の改築工事に伴う構造の変更によるものであり、出席者全員をもって可決しました。



森委員長



平井副委員長



藤委員



宮原委員



北富委員



大谷委員



吉永委員



坂口委員



石井手井堰

# 人事案件

人権擁護委員4名の推薦について同意しました。委員の氏名は、次のとおりです。

## 人権委員

犬丸和昌 氏(碓井)  
深川 貢 氏(稲築)  
西野 千恵 氏(稲築)  
片山比呂子 氏(稲築)



## 意見書

**後期高齢者の命と健康を守るため  
後期高齢者医療制度の充実を求める  
意見書**

国に対しては、高齢者の保険料の負担軽減をはかるために、国の財政負担割合を引き上げることや、年金からの保険料の天引きを止めることなど5項目について、福岡県後期高齢者医療広域連合に対しては、保険料が過重な負担にならないように設定することや、やむを得ない理由により保険料を滞納した場合には、制裁措置をとらないようにすることなど4項目について要望するものです。

採決の結果、出席者全員で可決し、関係大臣及び福岡県後期高齢者医療広域連合に意見書を提出しました。

**療養病床の廃止・削減計画の中止等の  
意見書**

安心して医療や介護を受けられるように、国に対しては、療養病床の削減計画を中止することや、介護保険事業計画の参酌標準を見直し、医療、介護、福祉制度や施設等の基盤を充実させることについて、福岡県に対しては、療養病床の削減計画を中止するよう求める要望書を国に提出することや、介護保険事業計画を見直し、医療、介護、福祉制度や施設等の基盤を充実させることについて要望するものです。

採決の結果、出席者全員で可決し、関係大臣及び福岡県に意見書を提出しました。

## 請願

**上山田地区における日本郵政公社所有財産に関する請願書**

本請願は、市道からの請願者の住居への通路が、通路奥に位置する柿木地蔵尊への参拝の近道として、お年寄りが利用されていますが、舗装状態が悪く参拝者が不便をきたしている上、救急車等の緊急車両も入れないほど狭いので、お年寄りの参拝や緊急車両等の進入が可能になるよう、隣接する日本郵政公社の土地が売却されるなどの情報があれば知らせるとともに、公社の土地が個人で購入できるように便宜を図って欲しいというものです。

採決の結果、出席者全員で採択しました。

# 議案の結果一覧

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致  
△…賛成多数  
\*…討論あり

## 総務財政委員会

議案第57号 市民生活に悪影響を及ぼす不安、脅威、危険等を未然に防止する	○可 決
〃 第59号 市町村退職手当組合の議員の選挙区及び定数を変更する	○可 決
請願第 2号 日本郵政公社の土地の売却に関して市が便宜を図るよう求める	○採 択

## 民生文教委員会

議案第45号 自然環境に重大な影響を及ぼす事業活動を未然に防止する(6月議会から継続審査)	撤 回
〃 第56号 嘉穂地区の小学校統合による施設整備のため審議会を設置する	△可 決
〃 第61号 平成19年度嘉麻市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○可 決
〃 第62号 平成19年度嘉麻市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○可 決
請願第 3号 後期高齢者医療制度の充実を求めるための意見書提出を求める	みなし採択※
〃 第 4号 国の療養病床の廃止・削減計画の中止等の意見書提出を求める	みなし採択※

※ みなし採択とは…請願第3号と請願第4号の願意は、それぞれ意見書を可決し、関係省庁等へ意見書を提出することを求めるものです。本市議会では、請願の結論を出す前に意見書提出を議決したので、請願の願意は満たされ、請願を採択したものとみなすこと(みなし採択)となりました。

## 産業建設委員会

議案第58号 嘉穂地区にある石井手井堰を可動堰に変更したことによる改正	○可 決
-------------------------------------	------

## 議会運営委員会

議員提出議案第 5号 嘉麻市の厳しい財政を考慮し、議員の報酬を削減する(6月議会から継続審査)	* 否 決
---	-------

## 予算特別委員会

議案第60号 平成19年度嘉麻市一般会計補正予算(第2号)	*△可 決
-------------------------------	-------

## 決算特別委員会

認定第 1号 平成18年度飯塚広域市町村圏事務組合歳入歳出決算の認定	○認 定
------------------------------------	------

## その他

諮問第 2号 任期満了に伴い、嘉麻市人権擁護委員に犬丸和昌氏を推薦する	○同 意
〃 第 3号 任期満了に伴い、嘉麻市人権擁護委員に深川貢氏を推薦する	○同 意
〃 第 4号 任期満了に伴い、嘉麻市人権擁護委員に西野千恵氏を推薦する	○同 意
〃 第 5号 任期満了に伴い、嘉麻市人権擁護委員に片山比呂子氏を推薦する	○同 意
委員会提出意見書第1号 後期高齢者医療制度の充実を国に求める	*○可 決
〃 第2号 後期高齢者医療制度の充実を県広域連合に求める	○可 決
〃 第3号 療養病床の廃止・削減計画の中止等を国に求める	○可 決
〃 第4号 県に対し、療養病床の廃止・削減計画の中止等を国に要望するよう求める	○可 決

# いっぱん質問

行政の考えを問う



荒木 紘子 議員

子育てナンバーワンの町づくりを目指して 9P

永水 民生 議員

住民の足となる交通手段について 10P

豊 一馬 議員

入札制度改革について 11P

田中 日本明 議員

組織機構の見直しと職員定数管理について 12P

藤 伸一 議員

妊婦無料健診の拡大について 13P

岩永 利勝 議員

学校工事の対応について 14P

佐藤 道彦 議員

自主財源について 15P

清水 恵 議員

行政区長・町内会長等の話し合いの経過と結果 9P  
について

中村 春夫 議員

産廃問題について 10P

赤間 幸弘 議員

子育て支援の推進に関する取り組みについて 11P

田上 孝樹 議員

特別支援教育の拡充について 12P

宮原 由光 議員

県立山田高校跡地の有効利用について 13P

田淵 千恵子 議員

嘉穂地区小学校統合問題について 14P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を730字以内でまとめています。



# いっばん質問

**質** 最近の出生数は、**山本市民課長** 18年度298名、19年度4月から8月までは138名で、前年度と比較して17名の増となっている。

**質** 出産育児一時金や祝い金、医療補助や児童手当の支給支払いの方法は、**市民課長** 出産育児一時金の金額は35万円、

## 荒木 紘子 議員 子育てナンバーワンの町づくりを目指して 問. 出産祝い金を廃止しないで

答. 非常に重要なことなので  
方策が必要である



荒木議員(稲築)

**質** 18歳未満の子どもの人員構成は、**田中こども育成課長** 嘉麻市の人口は、平成19年7月1日現在で4万6471人。小学生は2333名、中学生は1280名、中学生以上は1341名、18歳未満の児童の合計は6968名で、人口に占める割合は15%となっている。

**質** 保育所は将来どのようにになるのか。  
**こども育成課長** 保育施設、保育料見直し、検討委員会を設置して統廃合、指定管理者制度について見直しをすすめている。利用状況は、保育所は1104名、学童保育所は614名、子育て支援センターは年間延べ4393名が利用している。

**質** 嘉麻市での子育て応援宣言企業の実態は、**こども育成課長** 仕事と家庭が両立できるように福岡県では964事業所、嘉麻市では2事業所が登録されている。

**松岡市長** 子育て応援

手続きは支給申請書を提出すれば、約2週間後に支払われる。  
**質** 18歳未満の子どもの人員構成は、**田中こども育成課長** 嘉麻市の人口は、平成19年7月1日現在で4万6471人。小学生は2333名、中学生は1280名、中学生以上は1341名、18歳未満の児童の合計は6968名で、人口に占める割合は15%となっている。

**質** 保育所は将来どのようにになるのか。  
**こども育成課長** 保育施設、保育料見直し、検討委員会を設置して統廃合、指定管理者制度について見直しをすすめている。利用状況は、保育所は1104名、学童保育所は614名、子育て支援センターは年間延べ4393名が利用している。

**質** 嘉麻市での子育て応援宣言企業の実態は、**こども育成課長** 仕事と家庭が両立できるように福岡県では964事業所、嘉麻市では2事業所が登録されている。

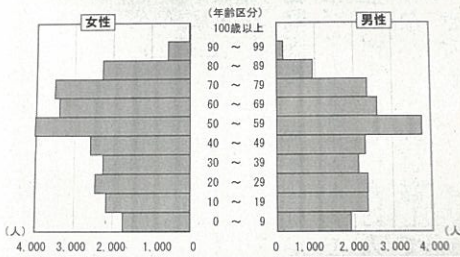
**松岡市長** 子育て応援

宣言企業については、広げていきたい。  
**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。

嘉麻市人口ピラミッド(平成17年国勢調査より)



宣言企業については、広げていきたい。  
**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

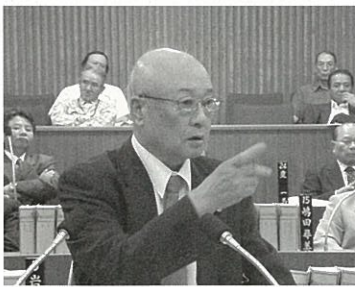
**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。

宣言企業については、広げていきたい。  
**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。



清水議員(稲築)

**質** 私は、行政区長の位置づけは、今後の嘉麻市の民主的発展の一翼を担う大切な問題と考えている。その立場から質問する。  
先ず、5月25日の町内会長・行政区長代表者会議以降の会議の回数及び内容について尋ねる。

## 清水 恵 議員

行政区長・町内会長等との話し合いの経過と結果について

## 問. 行政区長等との話し合いはどうなったのか

答. まだ、解決していない

**質** 身分の統一と報酬その支払い時期については合意されていない。これが、あなた達の公式の答弁だ、間違いないか。

**市長** 一応市の方針としては(区長の)身分は非常勤特別職が望ましいのではないかと示した。その理由としては、「公務災害発生の場合、保険等の手当てが厚い。報酬の算定が透明になる。議員との兼業は兼業禁止の疑いが出てくるのではないか。委嘱権限に基づいて市長が招集することができる。」ということからである。更に、行政区の再編についても意見が出されたが、いずれにしても今後10月を目途に代表者会議で調整していくことになる。

**松岡市長** 6月12日の1回だ。内容は、研修の補助金、会議開催の回数及び交付金支払いの時期、本格的審議は次回以降ということ。提案だけで会議は終了した。  
**質** 地区の改善と言われたが地区の改善とは内容は何か。  
**市長** 一応市の方針としては(区長の)身分は非常勤特別職が望ましいのではないかと示した。その理由としては、「公務災害発生の場合、保険等の手当てが厚い。報酬の算定が透明になる。議員との兼業は兼業禁止の疑いが出てくるのではないか。委嘱権限に基づいて市長が招集することができる。」ということからである。更に、行政区の再編についても意見が出されたが、いずれにしても今後10月を目途に代表者会議で調整していくことになる。



**要望** 今後、議会制民主主義を尊重する姿勢を絶対貫いてもらいたい。  
**市長** これについては、申し開きはない。今後、このようなことがないように執行部としても万全を期していきたい。お詫びを申し上げたい。

**栗野総務部長** その通りである。  
**質** いまだに、身分の問題や位置づけが決まっていないと確認したが、7月3日に山田地区の行政区長会議を開催し、委嘱状を交付する招集状を6月20日に発送したのはなぜか。  
6月20日と言えば、私の6月議会での一般質問の一週間も前のことだ。公式の場で最高幹部がウソの答弁をする。議会軽視もはなはだしい、議会制民主主義を否定するものだ。なぜウソをついた。明確に答弁せよ。



永水議員(稲築)

## 永水民生 議員

住民の足となる交通手段について  
**問. 福祉バス(稲築地区)を市バスに移行できないか**

**答. 住民にとって交通の利便性が高まることを考え検討する**

**質** 現在、稲築地区で運行されている福祉バスの目的、利用基準等はどうか。  
**西原社会福祉課長**  
目的は、稲築の社会福祉センターとなつきの湯の2つの施設に行くためのバス運行であり、利用基準は、60歳以上の方また身体障害者手

帳若しくは療養手帳の交付を受けた方及びその介護者に利用が制限されている。

**質** 嘉麻市も合併して1年6ヶ月を迎えようとしているが、各地区のバス運行形態はそれぞれ違っており、山田地区の市バスは、有料だが誰でもこのバス停でも乗り降りできるし、日赤病院玄関までバスの乗り入れがされている。稲築地区にも稲築病院があり、たぐさんの方が通院されているが、車のない方等は、交通費もままならず非常に困窮されている。確かに稲築地区は、西鉄バス等優遇されているとは思いますが、市民の交通手段として、福祉バスを市バスに移行することは出来ないのか。

**松本総務課長** 無償運行のままであれば、特段支障がないので今の委託料で、コースも場合によっては、稲築病院に新たにバス停を設置するとか色々方法もあると思うので、担当課も含めて協議したい。  
**質** 早期に嘉麻市全体

の交通体系を見直すということだが、各庁舎間の交通手段、また主な公共施設間のルートなどを嘉麻市活性化のために新たに検討してはどうか。  
**総務課長** 来年10月が市バスの登録更新なので、嘉麻市全体を視野に入れないが今後協議していきたい。



福祉バス(稲築)

**松岡市長** 市民の方から見ると、それぞれバスが走っているのにも関わらず、それだけ早く通院されているのかという疑問は当然起こると思う。しかし国土交通省の認可の問題や関係機関との協議をクリアしなければならぬ問題もあり、非常に難しいものもあるが、住民の利便性が高まることを考え検討したい。

## 中村春夫 議員

産廃問題について  
**問. 今後どう取り組むのか**

**答. 難しい問題もあるが、粘り強く当たっていききたい**



中村議員(山田)

**質** 山田サルビアパーク前の山田川河川整備と字橋の拡幅架け替え工事については、6月の地元説明会で水はけや工期、階段の設置等いくつかの課題が地元住民より出されていたが、どうなっているのか。  
**中並土木課長** 現在詳細設計を行っているところで、県土木事務所とも連携をとって、10月初旬には再度説明会

を行う予定である。  
**質** 熊ヶ畑の林地整備について、嘉麻市として今後どう取り組んでいくのか。  
**山本農林整備課長**  
熊ヶ畑の林地整備事業については、嘉麻市の総合計画に計上しており、本年4月に仮称山口林地促進期成会を立ち上げ、県代行林地事業として飯塚農林事務所へ要望している。

**質** 市バス利用について、山田から嘉麻市役所確井庁舎へ直接行ける路線は組めないのか。  
**松本総務課長** 確井庁舎前に市バスのバス停を新たに設置することは、西鉄バスとの関係で大変難しい。今後は嘉穂総合高校への路線も含め何か対策を講じたい。  
**質** 熊ヶ畑の不法投棄産廃ゴミ及び産廃場問題についてどう取り組むのか。  
**松本環境課長** 熊ヶ畑の放置ゴミについては、不法投棄産廃ゴミと認識している。国・県との4者会議の中で、土地の管理者及び不法投棄産廃の管理者としての

責任を追究し、全面撤去に向けて協議を重ねていかなければならない。企業の資力の問題など難しい問題もあるが、粘り強く当たっていききたい。  
**質** 3月議会会で提案していた嘉麻市消防団に対する不法投棄ゴミの監視依頼についてはどうなっているのか。  
**環境課長**  
総務課とも協議して、実際お願いをする準備をしている。

市内産廃場については、県環境事務所から定期的な報告がなされており、6月から8月では、今のところ異常は検知されていない。



質 「談合排除にジェンマ、高落札率続く筑豊の市町村」という大きな見出しで談合を思わせる嘉麻市の状況が報じられていた。過半数の工事で落札率99%を超えていると指摘されているのだが、関係業者の落札率はどうなっているのか。

## 豊 一馬 議員 入札制度改革について 問. 入札制度改革の 効果は

答. 一定の効果は上がってきている



豊議員(山田)

田中管財課長 報じられていた工事の落札率は「99・43%、99・48%、99・57%、99・62%、99・67%、99・81%」となっている。

質 このような競争入札とは思われない100%近くの落札率についてどういう感想を持っているか。

田中副市長 確かに、今まで各市町においては、やはり業者のなれ合いがあったのではないかとすることは、率直に認めざるを得ないと思う。

質 市長は、昨年9月議会における私の入札制度改革を求める一般質問に対して、一般競争入札導入に向けての決意を表明された。それを受けて、本年6月から新制度がスタートしたわけだが、制度変更の特徴的なものを説明してほしい。

管財課長 入札制度改革の基本は、条件付一般競争入札と郵便入札制度とし、業者が一同に会することがないように現場説明会を廃止した。また、これまで行ってきた工事完成保証

人制度を廃止し、金銭的保証という形での保証制度の導入をはかった。また、談合等に関する違約金の特約条項を新たに追加した。違約金は、契約金額の10%と定めている。条件付の一般競争入札は、設計金額が500万円以上の建設工事に限定している。



松岡市長 入札制度がスタートしてから、例えば郵便入札については平均落札率が、89%台になっている。今回の改革によって平成19年度は、一定の効果は上がってきていると認識している。

## 赤間幸弘 議員 子育て支援の推進に関する取り組みについて 問. 病後児保育の実施 について

答. 非常に重要な問題なので  
取り組んでいきたい



赤間議員(山田)

質 病後児保育とは、子どもが病気の回復期にある時、保護者の仕事等の都合により、家庭での育児が困難な場合に、一時的に預かることである。

実際に集団保育が困難な場合に、子どもの年齢や病状に応じて適切な保育・看護計画を立て、できるだけ快適に心身ともに安心して過ごせるように、保育士と看

護師が協力し病児ケアを行うことであり、この事業が実施されれば、夫婦共働き家庭などの子育てと就労の支援に繋がる。

病後児保育についてどう考えているのか。

松岡市長 本年度策定している次世代育成行動計画に盛り込む必要がある。非常に重要な問題であり、ボランティア・NPO等の活用も十分考えながら、鋭意努力して取り組んでいきたい。

質 現在、市営住宅については嘉麻市ストック活用総合計画を策定中であるが、住民ニーズや環境等に配慮した計画をお願いしたい。

現在、入居中の方々より「日中の暑さで屋上・外壁が熱せられ、夜になっても部屋全体が冷えない」や「室内があまりの暑さで家族全員(特に乳幼児)の寝つきが悪く疲労が取れない」等々の苦情をよく耳にする。

太陽熱高反射塗料や遮熱塗料は、一般塗料と比較すると耐久性に優れ、また太陽エネルギーの50%を占める近赤外線

を効果的に反射し、屋根表面温度は最大15〜20℃低下し、室内温度では5℃程度低下させるものである。

今後、屋上や外壁を塗り替える時に、この塗料を使用すれば、住民ニーズ、経費の節減、環境問題等にも配慮できると思うが。

野見山住宅課長 市民が安心して住める市営住宅の環境づくりは非常に重要である。

ユニバーサルデザインやヒートアイランド対策等の指摘や考え方を参考にしながら、嘉麻市ストック活用総合計画を策定していきたい。





田中議員(碓井)

田中 日本明 議員  
組織機構の見直しと職員定数管理について  
問. 組織機構改編計画を  
今後どうする

答. 5年計画で実施する

質 機構改革の目的と内容は。  
坂口人事課長 職員定数の適正化を図るため、27年度の職員400名体制を目標に、5年計画で段階的に実施し、21年度には大幅な組織の見直しを行う。  
質 組織機構の見直しでは、課の統合や集約

が必要ではないか。  
人事課長 部の再編成、課・係の統合も考える。  
質 職員定数は、現在の総合支所方式か、本庁への一極集中で考えているのか。  
松岡市長 嘉麻市の現状から、基本的に一極集中と考えている。分散すると職員管理も難しいので、できるだけまとめていきたい。  
質 定年退職者以外の若年退職者数は。  
人事課長 19年度の早期退職者は22名である。  
質 早期退職の原因として、職員数の急減による仕事の過重もあるのではないか。  
人事課長 事務の平準化も考え対応している。  
質 職員のメンタルケアと産業医の設置は。  
人事課長 庁内研修の実施と、産業医2名体制を維持したい。  
質 職員管理はメンタル面も含めた指導か。  
人事課長 職場内のハラスメント防止を含め、快適な職場環境づくりを心がけている。  
質 職員採用における国籍条項の撤廃はでき

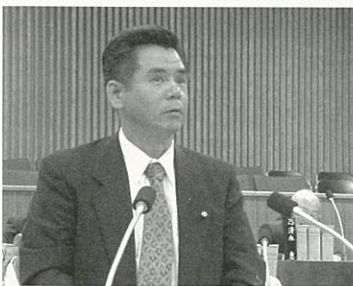


碓井庁舎

ないか。  
松岡市長 今後十分考えていきたい。  
質 碓井学童保育所で実施した夏休み期間の給食事業を市全体に拡大できないか。  
子ども育成課長 全学童保育所での実施が望ましいと考える。  
山崎教育長 子育て支援の効果もあり、前向きに検討する。  
質 碓井町長当時、碓井平山地区の公園化計画について、自らが地域で説明されたのか。  
田中副市長 当時の助役と担当課が地元と協議したと聞いている。  
質 公園化計画の話が地元に通っているのか、地元の理解が得られるような説明を。  
副市長 その後の経過を説明したい。

田上孝樹 議員  
特別支援教育の拡充について  
問. 嘉麻市としての  
取り組みは

答. 今後も必要があれば配置していきたい



田上議員(山田)

質 特別支援学級に通う児童の保護者から身体的障害を持つ児童に対してもう少し意思疎通を図ってほしいとの声がある。  
子ども一人ひとりのニーズに応じた教育をすべきとの観点から特

別支援学級支援員の拡充が特に重要だと考えるがどうか。  
中村学校教育課長 特別支援学級は、障害のある幼児、児童、生徒の社会参加のために、その持てる力を高め、適切な指導や支援を行うもので、嘉麻市においては、小中学校における特別支援学級の児童、生徒一人ひとりのニーズに応じた教育に当たっており、普通学級においても、学級の状況において特別支援教育補助員という形で対応している。  
質 支援員の拡充に当たっては地方財政措置が講じられているが、嘉麻市としての今後の取り組みはどうか。  
学校教育課長 現在も特別支援教育補助員や介助員を配置する取り組みを行っている。今後も必要性があれば配置をし、対応していきたい。  
(市民参加のまちづくり) 質 今回行われた市議会議員選挙の投票率は、どうなっているか。また、7月に行われた参議院

選挙の投票率は。松本総務課長 今回行われた市議選の投票率は全体として、76・16%であった。旧1市3町の時には82・14%という結果だったので6%ほど落ちていた。また、7月29日執行の参議院選挙の投票率も60・28%で3年前に比べると落ちていた。  
質 これまで、投票率向上のために投票時間を延長し、不在者投票から期日前投票になり、投票がより簡素化されている。福岡市での投票所入場整理券の裏面には、期日前投票を行う際、宣誓書が印刷されていて市民の方にも好評だと聞いている。嘉麻市としても導入してはどうか。  
市長 選挙の投票率を上げることは、今後とも選挙管理委員会と協議しながら進めたいと考えている。



**質** 厚生労働省の通達では、妊婦健診の望ましい受診回数はおおむね14回程度で、最低限の受診回数が5回程度必要と示されている。妊婦無料健診拡大に向けての進捗状況は。

**大塚健康課長** 福岡県医師会より、標準単価は1回目1万円、2回から5回まで6千円で、最低限の受診回数5回

## 藤 伸一 議員 妊婦無料健診の拡大について 問. 6月定例会後の 取り組みの進捗状況は

**答.** 最低5回の公費負担実施に向け、来年度予算要求を行っていく



藤議員(稲築)

**質** 厚生労働省の通達では、妊婦健診の望ましい受診回数はおおむね14回程度で、最低限の受診回数が5回程度必要と示されている。妊婦無料健診拡大に向けての進捗状況は。

**大塚健康課長** 福岡県医師会より、標準単価は1回目1万円、2回から5回まで6千円で、最低限の受診回数5回

の合計が3万4千円程度と提案されている。この内容を十分検討し、妊婦健診の5回実施に向け来年度予算要求を行いたい。

**質** 嘉麻市の年間の出生数を勘案すると、どの程度の予算が必要か。

**健康課長** 1年間の出生数が約300人で推移しており、無料受診回数が5回の場合は約1020万円の予算が必要となる。

**質** 国の子育て支援事業と兼ね合わせ、少子化対策を目的に最低5回の妊婦健診の公費負担を実施するべきでは。

**松岡市長** 少子化対策の重要な施策であり、最低5回の公費負担に向け検討を重ねたい。

**質** 平成19年度の防犯灯設置の予算と新規設置数は。

**松本総務課長** 設置費用は1600万円程度で、市の管理分は約2600基である。

**質** 防犯灯設置の申請手続きは。

**総務課長** 隣組長や区長から申請があった場合、現地調査を行い設置し



ているが、旧1市3町における取扱いが違うので、今後基本的に市が設置し、行政区で管理を行うように平準化を図っていきたい。

**質** 行政区に未加入の世帯数と割合は。

**総務課長** 未加入世帯は約2千世帯程度で、全体の約1割である。

**質** 市内に住所を有するすべての市民の安全を守るという観点からすれば、未加入世帯の防犯灯の設置申請はどう取り扱うのか。

**総務課長** 基本的には行政区単位での申請だが、未加入世帯の方でも防犯上の必要性がある場合は、その方に申請を行っていただき受付を行う。



宮原議員(山田)

**松岡市長** 山田高校については中高一貫校と

**質** 平成19年度の防犯灯設置の予算と新規設置数は。

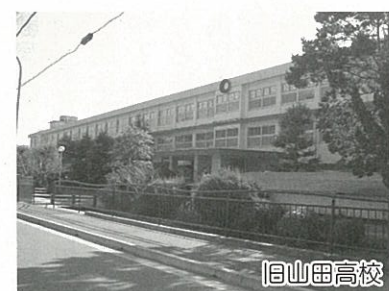
**松本総務課長** 設置費用は1600万円程度で、市の管理分は約2600基である。

**質** 防犯灯設置の申請手続きは。

**総務課長** 隣組長や区長から申請があった場合、現地調査を行い設置し

## 宮原由光 議員 県立山田高校跡地の有効利用について 問. 日赤病院を活用 した跡地利用を

**答.** 今後十分検討し対応していきたい



旧山田高校

して前面に打ち出され今日を迎えているが、廃校が決定し、県の具体的な方針が決まっていない状況である。

日赤病院を活用した跡地活用については、今後十分検討し対応していきたい。

**質** 合併後、行政区数は113行政区となっている。執行部でしっかりとした素案を作り、区長会と協議し、早急に編成替えすべきと考えるが、統廃合はいつになるのか。

**松本総務課長** 総合的に考えながら、市としての一定の素案を示し、早急に取り組みたい。

**質** 行政区長の任務は、規則では市民と行政とのパイプ役としての事務連絡であると思うが。

**総務課長** 行政区長の任務は、行政区の行事や運営、地元の要望を行政に伝えることで、大半は行政区の自主的な運営である。

**質** 地域から行政区長として推選され、市長が認める者に対して委嘱すると規定されているが、行政区長として不適格な方がいれば、市長は委

嘱を撤回すべきではないか。

**市長** 行政に圧力をかけ、何とかするとういうような人はいろいろと課題があると思うので、住民のために動く方を地域から選任していただきたいと考えている。

**質** タレントの井手らつきよ氏の社会人野球チームの本拠地に嘉麻市を選んでもらい、「嘉麻市バーニングヒーローズ」が発足しているが、市民球団としてどう支援するのか。

**市長** 嘉麻市を選んでもらったことに感謝している。試合等で嘉麻市の宣伝に繋がっており、何とか支援したい。



岩永議員(稲築)

**岩永利勝 議員**

学校工事の対応について

## 問. 学校整備工事はいつ施工するのか

答. 児童生徒に影響のないように行いたい

**質** 学校整備事業で補助金が交付され、1億2千万円ほどの工事予算が組まれていたが、いまだに予算の執行がなされていないがどのようになっているのか  
**秋吉教育部次長** 9月17日に設計が完了し、発注手続きを進めている。  
**質** 予算に組まれば、夏休みに工事をするのが常識ではないか。なぜこんなに手間取っているのか。

いるのか。  
**教育部次長** 当初、受託工事を予定していたが、最終的に設計管理を教育総務課で担当するという打ち合わせやその他諸々の協議に時間を費やし、結果的に夏休みの工事期間を逃がしてしまった。児童、学校関係者に迷惑をかけ、申し訳ないと思っている。

**質** 6月議会や9月議会の民生文教委員会においても事業の内訳や予算額などの報告もなされていないが、なぜ報告をしなかったのか。  
**山崎教育長** 今年度中に施工すれば予算を流すこともないし、結果的に遅れてしまった。報告をしなかった点は特別な理由はないが、不手際であったと思っ

ている。  
**質** 学校側は夏休みには工事にかかると報告を受けた所もあり、保護者から「なんでできなかつたのか。」と尋ねられても答えられないではないか。  
まして、稲築西小学校では床のクロスが破れて児童が怪我をして

いるし、稲築東小学校では天井が崩落している。そのことを知っているにもかかわらず、行政の不手際で冬休みに工事をするのか。  
また、突貫工事になれば、業者の手抜き工事などが考えられるのでその辺の管理はどうするのか。  
**教育部次長** 冬休みは日数が限られているので施工管理を徹底し、可能な限り現場に行き対応したい。  
**松岡市長** 学校は安全・安心でなければならぬと考えており、危険性の高いものを優先的に対応し、工期についても児童生徒に影響のない時期を勘案して対応していく必要があると考えている。

この他に「嘉穂総合グラウンドの条例の件」も質問しました。



床のひび割れ(稲築西小)

**田淵千恵子 議員**

嘉穂地区小学校統合問題について

## 問. 統合問題の進捗状況は

答. 今年度末までに基本構想をつくりあげ、市民への周知徹底を図る



田淵議員(嘉穂)

**質** 19年度はどういう作業をするのか。  
**秋吉教育部次長** 嘉麻市全体の小中学校を対象とした学校施設の整備基本構想のために、具体的に児童生徒数の推移、学校施設の老朽度調査、通学路と危険箇所等について、コンサルタントを交えて資料収集に努めている。

嘉穂地区の小学校統合問題については、7月にアンケート調査を実施、今回小学校統合施設整備審議会を設置し、今後は地域懇談会の開催を計画している。  
**質** アンケート作成はどが行ったのか。また、その回答をどう見ているのか。  
**教育部次長** 作成は、教育委員会とコンサルタントで行った。設問は、旧嘉穂町で定められた審議会の内容がどのように住民に浸透しているか、複式学級対象校と対象外校との認識の差異、通学対策について、新設校の規模についての4点を中心的に設定した。回答を見て、住民の皆様は6小学校区ごとに地域の特性・個性・学校の良さを認識しているということがわかる。  
**質** 今後の課題はどうか。  
**教育部次長** 学校の実情が浸透していないことがわかったので、情報提供を積極的に行いたい。

**質** アンケートの活用や公開の方法は。

**質** 審議会に諮問する内容は。  
**教育部次長** 統合の方法、建設候補地の選定、統合後の通学対策等の3点を諮問したい。  
**質** 委員への女性の登用を。  
**山崎教育長** 地域の代表として女性が選出されることを期待している。  
**教育部次長** 男女構成比に配慮して、専門委員において7名女性を登用することになっている。

**質** 地域懇談会はどのように行うのか。  
**教育部次長** 11、12月に嘉穂地区の各小学校単位で行い、参加者は地域住民全部を対象とする。

嘉穂地区の小学校統合問題については、7月にアンケート調査を実施、今回小学校統合施設整備審議会を設置し、今後は地域懇談会の開催を計画している。  
**質** アンケート作成はどが行ったのか。また、その回答をどう見ているのか。  
**教育部次長** 作成は、教育委員会とコンサルタントで行った。設問は、旧嘉穂町で定められた審議会の内容がどのように住民に浸透しているか、複式学級対象校と対象外校との認識の差異、通学対策について、新設校の規模についての4点を中心的に設定した。回答を見て、住民の皆様は6小学校区ごとに地域の特性・個性・学校の良さを認識しているということがわかる。  
**質** 今後の課題はどうか。  
**教育部次長** 学校の実情が浸透していないことがわかったので、情報提供を積極的に行いたい。



# いっぱん質問

佐藤道彦 議員

自主財源について

**問. 企業誘致が自主財源確保の原点と思うがどうか**

**答. 企業誘致に向けて全力を挙げて対応したい**



佐藤議員(嘉穂)

質 今回の行政改革によって本当に再建団体の回避はできるのかどうか、住民も不安が募っている。嘉麻市の浮沈にかかわる大改革だが、計画どおり歳入不足額の15億円は解消できるのか、また、改革の中には多くの公共施設の削減とあり、どれも住民

になじんだ施設だと思いが、本当に住民の理解が得られるのか。

廣方企画財政部長

今回の行政改革は非常にハードルが高く、140項目にわたり改革を進める予定である。改革は、何もしなければ再建団体の選択しかないということになる。

行政改革、財政健全化計画に基づいて、市民の皆さんや議会の皆さんの理解が頂ければ、再建団体の回避は見通しがつくものと思う。

松岡市長 改革を計画通り実行していくには、住民の皆さんをはじめ関係者の方々に多大な影響を及ぼすことになる。しかしながら、自立した自治体として継続していくには、市長としての強いリーダーシップと自信のもとに推進しなければならぬと考えている。

質 再建団体への回避の目途がつくのであれば、早速将来へのまちづくりを進めて欲しい。

嘉麻市のまちづくりの第一歩は自主財源確保だと思ふ。その自主

財源確保には企業誘致が第一と思われるが、本市において企業誘致の計画はあるのか。

在田農林商工部長

企業誘致事業は、税収の増、雇用の拡大による地域の活性化など、その相乗効果は非常に大きい。

現在少数の企業の進出はあっているが、今後の用地確保のため、嘉麻市工場立地対策委員会を設置し、対策を行っているところである。

市長 工場誘致は、自主財源を高めていくためには重要なこと。嘉麻市には自主財源を確保するものが非常に少ないので、今後も企業誘致に向け、全力を挙げて対応していきたい。



## 平成18年度決算

9月定例会最終日に平成18年度決算の認定議案が提案されました。閉会中に各委員会・分科会で審査され、12月定例会で認定するかどうかの結果を出すこととなります。

### 各会計の決算額と審査付託

		歳入	歳出	審査付託
一般会計		249億6,696万円	244億1,085万円	決算特別委員会 委員分科会 (常任委員会 ごとの分科会 を設置して 詳しく審査 します。)
国民健康保険 事業特別会計		53億8,632万円	53億2,378万円	民生文教会 委員
老人保健 事業特別会計		66億7,666万円	66億8,250万円	
住宅新築資金等 貸付事業特別会計		1億5,938万円	1億5,938万円	
介護保険 事業特別会計	保険事 業勤定	46億4,061万円	44億4,005万円	
	サービス 事業勤定	3,917万円	3,917万円	
水道事業会計		7億7,594万円	9億2,592万円	産業建設 委員

# 特別委員会を設置

# 議会改革に取り組みます。

## 設置目的

合併後もなお財政状況が逼迫している中、市は行財政改革に取り組み、鋭意努力はなされているものの、市民への負担増が強いられることが懸念されます。

当市議会としても市の行財政改革の一助となる具体的な方策を打ち出すために議会の活性化の方策について調査研究を行ってまいります。

## 名称

議会改革に関する調査特別委員会

## 構成人員

議員26名全員

## 付託事項

- 議員の報酬
- 費用弁償
- 議員定数
- 選挙区
- 政務調査費
- 政治倫理に関する事項

## 期間

付託事項の調査研究が完了するまで継続して行う。

### 他の自治体との比較

自治体名	人口 (人)	議員報酬 (円)			議員 定数	選挙 区制	備考
		議長	副議長	議員			
田村市 (福島)	43,486	463,000	406,000	385,000	26	有 (次回無)	
阿賀野市 (新潟)	47,579	348,000	275,000	245,000	26 (次回22)		
黒部市 (富山)	43,073	437,000	385,000	356,000	22	有	定数、選挙区とも検討中
能美市 (石川)	47,985	450,000	390,000	370,000	26 (次回18)		
いすみ市 (千葉)	43,096	300,000	250,000	230,000	26		定数減について検討中
菊川市 (静岡)	45,584	350,000	275,000	255,000	22		
いなべ市 (三重)	46,590	495,000	420,000	390,000	24		定数減について検討中
西脇市 (兵庫)	44,802	490,000	430,000	390,000	20		
臼杵市 (大分)	44,549	420,000	365,000	340,000	26	有 (次回無)	
嘉麻市 (福岡)	46,175	391,000	348,000	329,000	26	有	

### 《近隣自治体の状況》

飯塚市	134,771	576,000	496,000	460,000	34	有 (次回無)	
田川市	52,422	512,000	445,000	415,000	22		
直方市	59,433	508,000	446,000	413,000	21		
宮若市	31,379	375,000	330,000	300,000	24 (次回20)		

表の見方：  
 ● 表の自治体は、嘉麻市と人口規模がほぼ同じ自治体で、新設合併を行った自治体の中からいくつかピックアップしました。  
 ● ■の数字は、縦に見て一番多いものを、■の数字は一番少ないものを表しています。  
 ● 議員定数と選挙区制のカッコ内は、すでに次回の選挙での定数と選挙区の廃止が決定しています。